

事業費補助金調査票(表)

補助金名	農地集積・集約化対策事業補助金
------	-----------------

担当課	経済部 農政課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	06	01	02	50 - 09
事業名	農地集積・集約化対策事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	国補				
補助の種類	事業				

R2実施計画額	5,721	千円
R1 予算額	11,450	千円
H30 決算額	4,896	千円
H29 決算額	5,858	千円
H28 決算額	7,135	千円
H27 決算額	56,267	千円
H26 決算額	0	千円

事業の趣旨・目的	<p>現在の我が国の農業構造を見ると、担い手への農地流動化は毎年着実に進展し、担い手の利用面積は農地全体の約5割となっているが、農業の生産性を高め、競争力を強化していくためには、担い手への農地集積・集約化を加速し、生産コストを削減していく必要がある。</p> <p>このため、本事業により、農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積と集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を図る。</p>	補助対象者	<p>【補助対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人・農地プランを作成した地域 ・農業部門の減少による経営転換またはリタイアする農業者等 																								
開始年度	平成 26 年度		経費	<p>【補助対象経費】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域集積協力金に係る経費 ・経営転換協力金に係る経費 																							
根拠法令等	(市) 成田市農地集積・集約化対策事業補助金交付要綱 (国) 農地集積・集約化対策事業実施要綱及び交付要綱 (県) 千葉県農地集積・集約化対策事業補助金交付要綱	補助率		<p>【補助率】(単価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域集積協力金(集積・集約化タイプ) 10a当たり1.0万円～2.8万円(活用率で変動) ・地域集積協力金(集約化タイプ) 10a当たり0.5万円～1.0万円(活用率で変動) ・経営転換協力金 10a当たり1.5万円 <p>【国県等の補助率】 国:市補助額の100%</p> <p>【近隣自治体の補助率】 各市町が同一基準で実施</p>																							
留意事項			成果指標	<p>成果指標: 成田市の担い手農家への集積面積 (単位:ha)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>51.6</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>34.6</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>27.4</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	平成30年度	51.6	平成29年度	34.6	平成28年度	27.4															
年度	数値																										
平成30年度	51.6																										
平成29年度	34.6																										
平成28年度	27.4																										
決算内訳	<p style="text-align: center;">平成 30 年度決算額等 (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>4,896</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>0</td> <td>63</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>4,896</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> </tbody> </table>		金額	件数	割合	全体事業費	4,896	/	/	うち市補助金	0	63	0.0%	うち国補助	4,896	/	100.0%	うち県補助	0	/	0.0%	自己負担	0	/	0.0%		
	金額	件数	割合																								
全体事業費	4,896	/	/																								
うち市補助金	0	63	0.0%																								
うち国補助	4,896	/	100.0%																								
うち県補助	0	/	0.0%																								
自己負担	0	/	0.0%																								

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興, 雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標に掲げる、「元気な農林水産業を育むまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	高齢化により担い手の減少が危惧されているため、引き続き耕作を行う担い手への集積・集約化を推進することが必要である。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	はい	
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	担い手農家への集積面積 H28:27.4ha H29:34.6ha H30:51.6ha
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	担い手農家への集積面積は増加傾向にあり、補助事業の有効性を確認できる。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でない認められる経費	はい	
課題			
最終評価	維持継続		
評価者所見	我が国の農業構造を見ると、担い手農家への農地集積は毎年着実に進んでいるものの、集積面積は農地全体の約5割にとどまっている状況である。農業の生産性を高め、競争力を強化していくためには、担い手農家への農地集積を加速させ、生産コストを削減する必要がある。 国の事業である本事業を活用し、農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構を介した担い手農家への農地集積と集約化を促進するため、本市においても、今後も継続して補助事業を実施する。		